

自然の恵みを大切にすること、
守りたいポイントがあります。
永く、釣りを楽しむために。

CATCH

渓流魚の保護と増殖のための生存率の高い確かな方法。

キャッチ&リリースのポイント



&

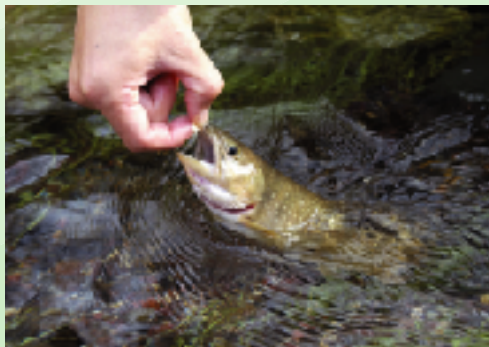


RELEASE

キャッチ&リリース



取り込み時間が長くなると体力が極度に消耗するため、ランディングネットです素早く取り込む（ネットは、柔らかくリリースネットが良い）。



取り上げた魚は、体に触れずにフックをつまんでリリースする。



ハリを飲み込まれた場合は、無理に外さずハリスをカットしてリリースする。



リリースする時は、両手でやさしく、魚が自ら泳ぎ始めたら手をゆるめて解き放す。



フックにカエシがある場合は、釣獲前にプライヤーやペンチでつぶしておく。

Good

CATCH & RELEASE

Bad
X



決して、バス持ちしない（下顎骨は、バスほど強くはない）。



魚をつかむ場合は、濡らした手で扱い、写真のように強く握って腹部や鰓を圧迫しない。



魚の取り込み中に、地面へのづり上げや砂手により魚体に不必要な傷をつけない。